



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

## “THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長  
ジョン・ケニー  
2570地区ガバナー  
加藤 玄 静

今を大事に

### 第 2363 例会 2009.12.2

—— 家 族 月 間 ——

天 候 晴 (NO.46-23)

会 長 木 川 一 男 幹 事 山 川 莊 太 朗

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 山 岸 君、矢 島(高)君

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21  
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 木川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 間邊職業奉仕委員長

#### 【会長報告】

11/25 会長幹事会。IMは全員登録、会費4千円。森本敏氏「今後の国際情勢と日本の課題」19・20日、佐藤ガバナー補佐がお台場でのロータリー研究会に参加。J・ケニーRI会長も出席、8時から18時、2日間缶詰だったそうです。26日、人間RC創立50周年の会。飯能より6名、約160名の出席、姉妹クラブ韓国金浦RCより4名。人間の親クラブは大宮とのことでした。27日、飯能警察署管内の防犯協会、飯能署管内防犯協力会、飯能地区暴力排除推進協議会の合同反省会・忘年会に出席。振り込め詐欺はだいぶ減ったそうです。28・29日、親睦活動、職業奉仕委員会による親睦旅行で永平寺、東尋坊、兼六園等に参りました。小川、間邊委員長にはお世話を掛けしました。永平寺には生きている仏教史のドラマを感じます。道元は名門久我家の出身。1223年、24才で中国に渡りますが当時中国では1つの寺に1~2千人の修行僧が居たとのこと。印象深い2日間でした。

本日は前半期を回顧し充実した後半の仕上げの活動に繋げる総会。ロータリーの大きな流れを継承し発展させていく上での「節目の日」です。如何にRIが大きな組織に発達しても原点は各ロータリアン、各クラブ。奉仕の理想に結ばれた世界のロータリアン一人一人の活動が源流です。課題が山積、常に時代に即した

対応をしていかなければなりませんと同時にあくまでもロータリーでなければなりません。P・ハリスは「ロータリーの発展は強い絆で繋がれた友愛とそれを支える寛容の価値を学び知ったからである」と述べております。奉仕の理念、思いやりを分かち合う心は、会員相互の心の触れ合いにより生まれ、それを支えるのは相手を理解し尊重し合う、寛容の精神。それを育む場が例会および諸会合です。その原点は出席。出席の持つ意義を今一度再確認し、ご自身のロータリーライフをエンジョイして下さい...との幹部のコメントがありました。

#### 【幹事報告】

- ・役員会開催。大附指名委員より次年度役員承認の報告。半田会長エレクトより役員報告。1月プログラム。森委員長より45周年について。祝宴前、ヤマハシニアアンサンブル17名の演奏、等。「新例会場選択決定委員会」設置。橋本委員長、矢島 巖 副委員長。年末たすけあい募金、例年通り5万円抛出。承認。
- ・3/31 例会はありませんが、飯能プリンスでの最後の夜間例会を開催します。

#### 【委員会報告】

ロータリー財団委員会 吉田(健)君  
2011 12年度海外派遣国際親善奨学生募集、ポスター掲示をお願いします。

親睦活動委員会 小川君  
11/28・29 親睦旅行、皆様のご協力により無事に帰って参りました。感謝申し上げます。

